

天塩町はまなす学園大学入学式・始業式



天塩町はまなす学園大学

天塩町民憲章

- がらんどうは、天塩に日本海の恵みで育ちつづけた天塩町民の誇りと、心をつなぐ絆を大切に守りつづけていくこと、天塩町民の責務とする。
- 1 からだをきたえ 仕事にはげみ 明るい つくりましょ。
 - 1 きまじりを守り 力をあわせ 強みよいつくりましょ。
 - 1 教養を高め 文化を育て 豊かな郷土を しょう。
 - 1 自然を愛し 環境きととのえ 美しいまちを しょう。
 - 1 未来をみつめ 産業をのばし 希望にもえ くりましょ。

天塩町民憲章推進協議会



2 第1回定例会

除雪費など補正

はまなす学園大学 入学式・始業式

3 令和8年度予算グラフ

4 予算等審査特別委員会

6 一般質問 町政を4名が問う

てしお

議会だより

No.193

令和8年5月13日発行

北海道
天塩町議会

YouTube



YouTube 好評配信中!

定例会のハイライト

- 除雪費と病院運営費を増額
- 夕映など各施設の指定管理者を指定

第1回定例会

3月9日・17日・18日

歳出（主なもの・増額分）

病院事業特別会計繰出金	9,440万円
町道除排雪委託料	3,067万円

※事業完了に伴う執行残経費の減などにより、全体としては約7,200万円の減額補正。

補正一般会計

歳入歳出について、総額を56億4500万円とする補正予算案を可決しました。

各事業完了により
約7200万円を減額



▲中川便のバス

質疑要旨

渡辺

高校通学のため天塩・中川間を運行するバスの経費（約1千万円）について、7年度から燃料代100万円を中川町が別途負担しているとのことだが、総体に占める割合としては1割程度。中川町と折衝する考えは。

町長

継続して協議する旨を中川町長に話しています。

石山

除雪委託業務の請求は日報や除雪車のタコメーターに基づいて行われているのか。

建設課参事

システムを導入し、除雪車に端末を積んでいます。走っているところがリアルタイムで分かる仕組みで、データは逐一システムに送信されています。これに基づいて稼働時間を算出し、予算管理もしています。



▲排雪作業のようす

その他

指定管理者の指定

町民保養センター夕映などの指定管理者として、株式会社虎杖（白老町）を指定。期間は1年間。



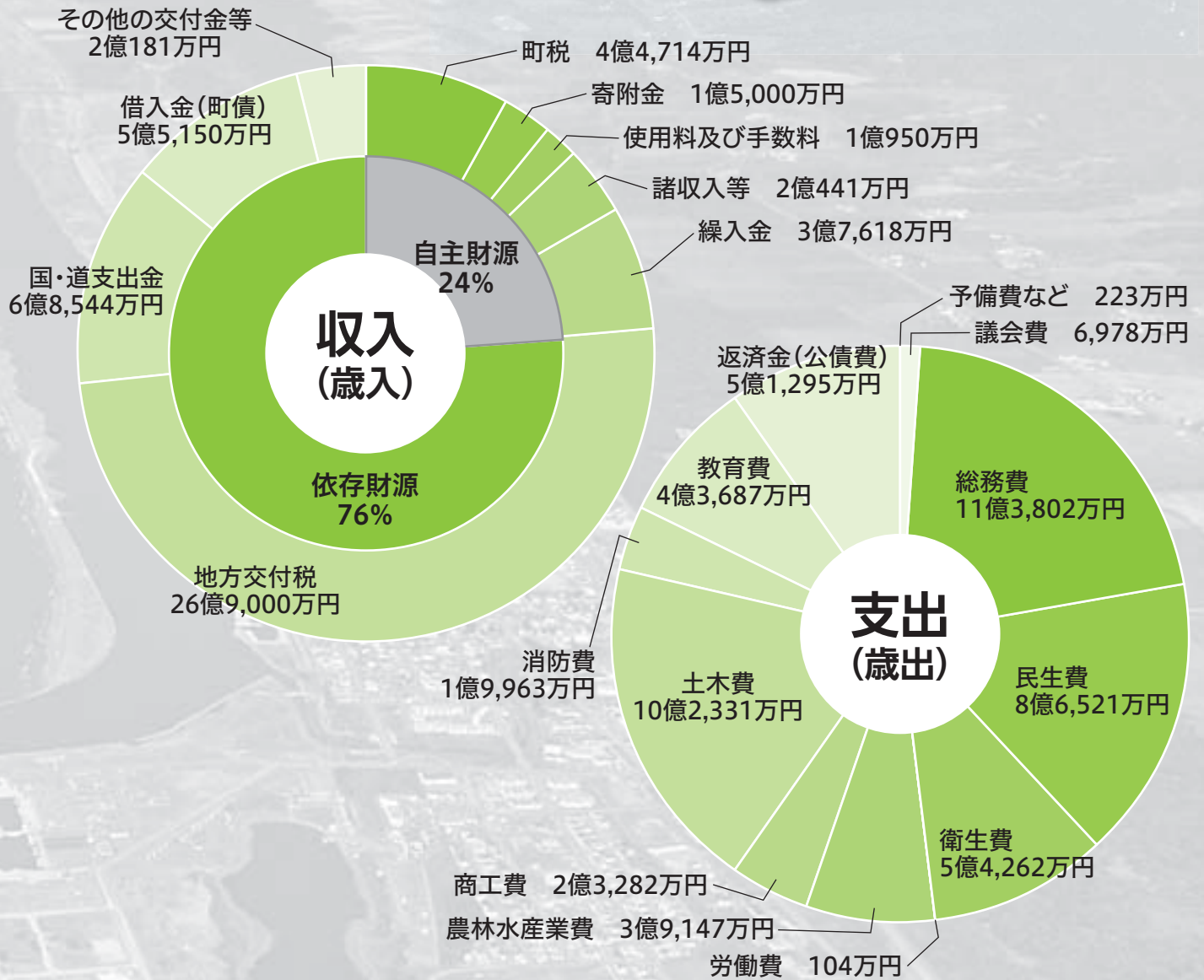
▲指定管理者が決まった夕映

このほか、老人福祉センターは天塩町社会福祉協議会（5年間）、町営草池は天塩町酪農振興公社（3年間）を指定。

令和8年度 予算グラフ

一般会計

54億1,600万円



会計名	令和8年度	令和7年度	前年比	増減率	
一般会計	54億1,600万円	52億9,000万円	+1億2,600万円	2.4%	
特別会計	国民健康保険事業	4億1,000万円	4億4,000万円	△3,000万円	△6.8%
	簡易水道事業	6億5,947万円	6億5,576万円	+371万円	0.6%
	病院事業	8億8,800万円	8億2,260万円	+6,540万円	8.0%
	下水道事業	4億5,276万円	4億2,173万円	+3,103万円	7.4%
	介護保険事業	3億7,600万円	3億6,200万円	+1,400万円	3.9%
	介護保険サービス事業	1億4,180万円	9,410万円	+4,770万円	50.7%
	後期高齢者医療	6,540万円	5,950万円	+590万円	9.9%
	町民保養センター事業	7,780万円	7,780万円	増減なし	0.0%
全会計合計	84億8,724万円	82億2,349万円	+2億6,374万円	3.2%	



多文化共生

多文化共生推進経費 転入者にも拡大しては

山本

外国人を対象にしている本事業について、転動してくる方も含めてウェルカムサロンのようなものを開催してほしい。

企画商工課長

交流など含め、前向きに検討したいと思います。

令和8年度予算 徹底審査

2日間で**9時間13分**(休憩時間含む)

予算等審査特別委員会で行われた質疑の一部をお知らせします。

委員会の様子はYouTubeで視聴できます。



イベント

冬のイベント 新たに何か考えては

菊地

冬のイベントはスキー大会程度。町民が楽しめる、雪をいかしたものを何か考えては。

企画商工課長

これまでも協議してきましたが、今後も関係団体と前向きに協議したいと思います。



職員採用

職員採用実行支援委託料 職員の採用状況は

石山

社会人枠の採用に係る支援とのことだが、こういった会社を使わなければ採用できない時代なのか。

総務課長

令和7、8年度は新規採用がありますが、それ以前はゼロが続いていたため、社会人枠の募集も行っています。



敬老会

敬老事業 8年度の内容は

後藤

敬老事業は楽しみにしている方がたくさんいる。今年度の内容は。

福祉課長補佐

対象者に2千円の商品券を配布するほか、町民文化祭と合わせて合同イベントを予定しています。



行政手続

証明書等の広域交付 町外で取得する方法は

桑田

町外で住民票等の証明書が必要な場合、不便だと聞く。コンビニ交付はできないのか。

住民課長

コンビニ交付はコストが大きく未参加ですが、広域交付制度により全国の市町村窓口で請求することは可能です。

有害鳥獣
対策

有害鳥獣駆除経費
駆除の体制は



渡辺

駆除経費の増額理由と春グマ駆除の体制は、

住民課長補佐

焼却処理施設が完成し、シカの頭数を500頭から700頭に増やしたためです。春グマ駆除は経験者がおらず、できる体制ではありません。

しじみ
まつり

天塩川しじみまつり
費用対効果は



山本

しじみまつりの経費1200万円の費用対効果は。過去のようにメディアを使ってイベントを開催した方が効果的では。

企画商工課長

メディアを使ったPRなど、観光協会の役員と協議していきたいと思っています。

農政

留萌家畜保健衛生所(道機関)
天塩へ移転要望を



菊地

留萌家畜保健衛生所が宗谷の幌延町にあり、使いにくい。天塩にあれば相談しやすい。来てもらうこと(移転)はできないのか。

町長

北海道への要望の中で話したいと思います。

病院

病院事業特別会計
維持できる方法考えて



渡辺

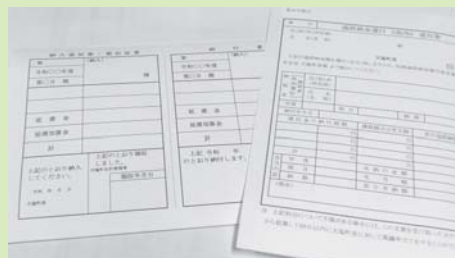
一般会計から年間3億数千円繰り入れている状況。病院を維持できる方法を今から考えていくべきでは。

町長

今回購入する胃カメラも活用し、収入を上げるように全力を挙げたいと指示しています。

町税

税負担の公平性
信頼関係築き回収を



長山

滞納繰越金70万円が計上されている。信頼関係がなければ、うまく回収できないと思う。この金額は目標か。

住民課主幹

目標ではなく一定の設定金額であり、これ以上回収できるよう鋭意努力します。

鏡沼

浚渫土砂
鏡沼の環境改善に



菊地

浚渫した土砂を鏡沼に入れ、冬期間にヘドロと一緒に回収すればきれいになるのでは。国に要望しては。

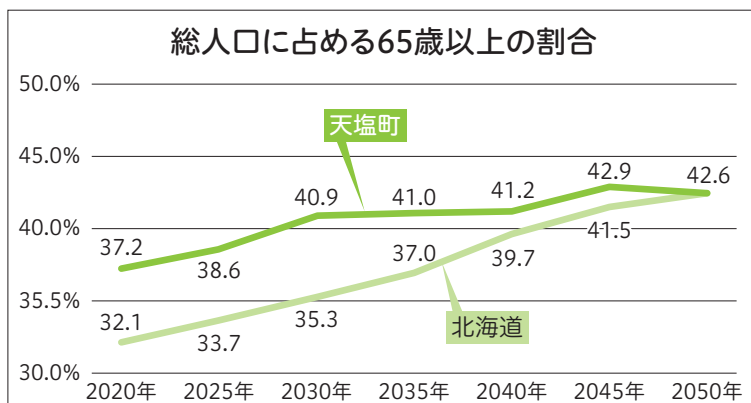
町長

開発局に相談・要望したいと思っています。

身寄りのない高齢者への支援は



①町営住宅における入居者の緊急連絡人、身元引受人の設定は。
 ②高齢者への見守り支援の仕組みは。
 ③身寄りのない高齢者などが、在宅生活が困難となった場合や親族が身元引受を拒否した場合などの対応は。



▲天塩町の65歳以上の割合は全道平均より高い水準が続くことが見込まれる
 (出典)国立社会保障・人口問題研究所(2023年)

町長

①国の通知を受け、令和2年に条例を改正し、「緊急連絡人の連署した天塩町営住宅賃借契約書を提出すること」としました。これまで緊急連絡人の確保が困難な事例はありませんが、そのような場合には住宅選考委員の見解を伺い、建設課と福祉課が連携して適切に対応していきます。
 ②近所や町内会での見守り、民生委員や介護サービス事業者等との連携、孤独死防止に係る連携協定による関係機関との連携を図り、地域での見守りを推進してきました。令和8年度には新たに80歳以上の一人暮らしの方などを対象に、見守り機能のある機器の購入と利用支援により、重層的な見守り体制の構築を進めていきます。
 ③対象者が必要な支援が受けられるよう、介護認定の申請や住居関係など、関係機関と連携して支援を行っています。判断能力によっては成年後見制度の利用も検討しています。

今後も関係機関と役割分担をしながら体制整備に努めていきます。

緊急連絡先わかりやすく

①町営住宅に入居している高齢者の人数は。
 ②緊急時のために、訪問者等が緊急連絡先が分かるような方法はないのか。

建設課長

①65歳以上の入居者は約150人です。

福祉課担当課長

②全世帯ではありませんが、社会福祉協議会と協力し、緊急連絡先がわかるよう、緊急ステッカーが入った筒を設置する活動をしていました。
 現在、訪問と合わせて内容の更新、新たに必要な方への交付をしており、体制を整えています。



長山 志津子 議員

答弁を聞き、安心した。先日、小学生たちが挨拶をしてくれ、自分から挨拶をしなければならぬと教えられた。今後、行政では見守りが難しいことがたくさん出てくる。高齢者の割合が人口の半分近くになっていく中、町民みんなで考えなければならぬ。町内会を通じて見守り体制を整えるべきでは。

町長

天塩町は福祉と教育に関して、対策が進んでいると自負しています。指摘を含めてバージョンアップをしていかなければならないと思います。一人暮らしが増えていく中でも孤独にさせず、連絡先がしっかりわかるよう対策を進めています。今後も体制づくりをさらに充実させていきたいと思えます。

一般質問

町長公約の進捗と今後は



町長は、重点政策の中で町民との対話・協働・調和を重視した町政を目指すとして、5本の柱を掲げ当選した。それから3年が経過した今、これらの実現・進捗状況、今後の課題と達成できなかったことへの取組を質問する。

- ① 公約の中で達成されたものは。
- ② ふるさと納税について、商品開発が不可欠だが、メディアやSNSを使ったPRはできないのか。
- ③ 病院運営に関して、経営状況を知ってもらうことで、地元病院を受診してほしいというメッセージにもなるかと考えるが、病院の赤字額は。
- ④ 様々な課題の解決に向けて町政のかじ取りをしっかりとお願いしたい。

町長

① 産業・子育て分野で一定の成果が表れていると考えています。当初想定していた形での実現に至っていない政策については社会情勢等を踏まえながら最も効果的な手段を検討し、

施策を展開しています。今後も政策目標の達成に向けて一層努力していきます。

※各重点政策の詳細は表のとおり。
② 夏以降に向けて目星をつけている商品があり、PR方法を考えているところですが。

③ 一般財源からの持出しが増えていくところですが、町に病院があるところが重要ですので、病院スタッフと連携を図りながら改善していきたいと思えます。

④ 挑戦し、町民にアピールする姿勢を持って臨みたいと思えます。

副町長

③ 各種補助金・交付金を加味した実赤字額は、令和元年度で約1億8千万円、令和4年度で約2億5600万円、令和7年度は見込みで約3億1600万円です。

◎重点政策 5本の柱の進捗状況と今後 (答弁より)

重点政策	進捗状況〈これまで〉	今後〈これから〉
全産業の振興と後継者育成	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者確保に向けたイベントへの参加 ・地方創生支援官の助言を受けながら新規就農者・既存農業者支援策に係る計画を策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・天塩町営農担い手協議会を核に地域ぐるみの経営継承を加速化
医療の充実とお年寄りに優しいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 〈町立病院〉 ・物価高騰、患者の減少で極めて厳しい経営環境 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣医療機関等との連携を一層強化 ・電子カルテの導入で業務効率化 ・国・道に対し、財政支援・診療報酬改定を強く求める
子どもの笑顔を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の給食費を無償化 ・妊娠期・出産後に必要な各種検診費用の助成 ・子ども子育て応援ガイドの作成・配布 ・遊具を整備（2か所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭センターを設置し、家庭状況に丁寧寄り添いながら町全体で子どもと家庭を支える体制づくり
安全・安心・快適なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 〈物価高騰対策〉 ・令和7年度、町民生活応援券、燃料券を配布 ・事業者支援金を交付 ・プレミアム付商品券を発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・町民生活支援券（1人13,000円分）を配布 ・個人事業主に事業者支援金（1事業者5万円）を交付 ・プレミアム付商品券を発行
自主財源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 〈ふるさと納税〉 ・制度の見直しなどで厳しいながらも一定水準は維持。地場産業・地域経済への波及効果は得られている 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規返礼品の開拓、情報発信、事業者との連携を一層強化



山本 春光 議員

義務教育学校への考えは



今後人口減少が見込まれる中、学校編成も検討する時期に来ていると考える。2016年に小学校から中学校までの9年間を一貫とした義務教育学校が制度化された。メリット・デメリット両方があると思うが、早めの検討が必要では。

教育長

町内の児童・生徒数は令和7年度140名、令和8年度は130名で6年後には100名と推計されています。

義務教育学校へ変更する場合、既存の校舎を増改築するか、新築することが必要となり、費用が高額になることが予想されます。これらのことから、現段階では考えていませんが、長期的には将来を見据え、検討する必要があると考えています。

①町長は公約で老朽化が進む施設をリノベーションし、費用を抑えることで施設は古くても使い続けられると言っている。小中学校の今後は。
②現在、小学校は1クラス10〜12名、中学校は17〜18名と聞く。複式学級の要件は。
③小学校・中学校の教員免許の違いは。



▲天塩小学校



▲天塩中学校

町長

①小学校は12年、中学校は28年経過し、将来的にどうするかを検討しながら進めなければいけないと思っています。一方、義務教育学校では1年生から9年生まで体力の差があり、施設を改修する必要があることから、他町村では新築することが多いと思います。将来について、柔軟に考えていこうと思っています。

教育次長

②小学校では2学年で16人以下（ただし1年生を含む場合は8人以下）、中学校では全年齢8人以下、2学年で8人以下となれば複式学級となります。

教育長

③小学校の免許で指導できるのは、小学校と義務教育学校の前期課程、中学校の免許で指導できるのは中学校と義務教育学校の後期課程です。

他の施設も視野に再編検討を

認定こども園、学童保育が行われているスポーツセンターも老朽化している中、体育館が一つになれば、少ない経費で済むのでは。町長の考えは。



石山 直継 議員

町長

先日、総合教育会議において、中学校の体育館をスポーツセンターの代替施設とする方法もあると話したところ。人口やスポーツ団体の規模が縮小していく中、集約する部分など、しっかり対策をとっていきたいと思います。

天塩高校どうする



①令和6～8年の天塩高校の受験者数は。二間口維持のため活動していた際と考え方の違いは。

②自宅から通える高校が地域にあることが必要とする執行方針は理解する。生徒をどうやって集められるかに特化すべきでは。

③高校の魅力化を進めている間に廃校に至るのではと危惧している。期成会による要望活動を進めていくとしているが、悠長なことをやっている時期ではないのでは。



▲天塩高校

町長

天塩高校は令和5年度から地域連携特例校（第1学年1学級の高校のうち地理的状况から再編が困難かつ地元からの進学率が高い高校）となりました。地域と連携して高校の特色化・魅力化、入学者確保に取り組む集中取組期間を設けられます。期間中5月1日現在の第1学年の在籍者数が2年連続で10名未満となった場合、再編整備が進められます。

①令和6年が29名、7年が15名、8年は18名です。一間口が維持できないことは高校が存続できないことにつながります。地理的状况、交通事情、地域経済への影響などを訴えていく必要があります。

②公設民営塾による大学進学希望への対応など、生徒の様々な進路選択に対応できるメリットについて講演会や学校訪問を重ねてPRを行い、今後も募集活動を継続していきます。
③天塩高等学校振興会への助成を通じた各種模擬試験の補助、高大連携

シンポジウムの取組、部活動遠征費補助などを行っています。また昨年存続期成会を再開させ、道議会、道教委などへ要望を行っており、今後とも遠別・幌延・中川町と連携して強力に要望していきます。

①2年続けて10名というラインはそう遠くない。現在の募集活動でよいのか。大学との連携よりも中高連携にウエイトを置くべきでは。

②少なくとも中学3年生の半数が元の高校へ進学しなければ自宅から通える高校とは言えないのでは。保護者だけでなく、町民にPRすべきでは。

町長

①高大連携事業は地域連携特例校として天塩高校は頑張っているとされるポイントになっています。

②小規模校ゆえに希望する進路に向かって先生方が懇切丁寧にサポートしてくれており、この優位性をPR

することが必要だと思います。

教育長

①中学生・高校生が相互に行き来する場も設定しており、引き続き連携を強めながら天塩高校への進学者の確保に努めたいと思います。

今は町民が丸となって天塩高校の存続を考えなければかなり厳しい状況。町内の中学生と保護者に対し、PR目的の訪問をしているか。

町長

まだ訪問していませんが、今年は行う意欲を持っています。



渡辺 修勝 議員



今回の表紙 はまなす学園大学 入学式・始業式

4月17日、社会福祉会館で入学式・始業式が行われ、新たに5名が加わり、総勢30名となりました。入学生代表が「かつて職員として関わり、とても楽しかった。互いを尊重しあい、助け合って学びを深めたい」と当時の思い出を交えながら誓いの言葉を述べていたのが印象的でした。



—人生100年時代—
 今から、今なら、今だから……
 と前向きな気持ちで！
 「今さら」は後ろ向き。
 By教育長(学長)



歓迎の言葉
 (在校生)



誓いの言葉
 (入学生)

はまなす学園大学とは？

現代社会を充実した社会生活にするために、健康・スポーツ・社会問題など色々な知識や生活技術を身につけ、現代社会における生きがいを見出し、高めていくことを趣旨としています。年間15日間程度、主に社会福祉会館で開設されます。
 町内に居住する60歳以上の方たちが、修学旅行や校外学習、軽スポーツなどを行っています。



議会を傍聴しませんか？

第2回定例会は6月17日～18日を予定しています。

議会の情報を
 発信しています



友だち登録
 お願いします



議会では町民の皆さんから要望や提案などのご相談を随時受け付けております。お気軽に事務局までお問合せください。

議会の動きは天塩町ホームページをチェック

天塩町議会 |

検索

【発行】天塩町議会 ☎098-3398 北海道天塩郡天塩町新栄通8丁目 ☎01632-2-1001(代表)

【編集】議会広報広聴委員会 [委員長] 後藤 忍 [副委員長] 山本春光 [委員] 長山志津子 桑田孝彦

この議会だよりは、わかりやすく、読みやすいUD FONTを使用しています。